

平成28年4月放送総局長定例記者会見要旨

○5/15<総合> NHKスペシャル「天使か悪魔か 羽生善治・人工知能を探る」
5/3 <総合> 特集ドラマ「最後の贈り物」 (板野放送総局長)
人間がルールを与えなくても自動的に学び、現実世界を理解できる、「ディープラーニング」と呼ばれる能力を身につけた人工知能がいま、社会を大きく変えようとしている。このまま人工知能が進化していくと、どんな未来が到来するのか。「NHKスペシャル」では、圧倒的な思考スピードで将棋界のトップに立つ羽生善治さんが、人工知能が人類に何をもたらすのかを探る。また、ドラマ「最後の贈り物」では、人工知能を使って成長させる“デジタル赤ちゃん”の育成ゲームを開発する女性プログラマーが、妊娠中に最愛の婚約者を亡くし、バーチャルの世界で、亡き婚約者をやみがえらせようとする近未来SFドラマをお送りする。(詳細は報道資料を参照)

○5/21・22<総合> NHKスペシャル「シリーズ キラーストレス」(板野総局長)
最新の科学からストレスのメカニズムとその対策に迫るシリーズを、2日間にわたり放送する。厚生労働省の調査で、日本は、「強いストレス」を訴える人の割合が先進国でも多く、国は、本格的なストレス対策に乗り出している。最新の研究では、人が継続的に強いストレスを感じることで「ホルモン異常の連鎖反応」を引き起こし、それが「突然死」や「がん」「うつ」「認知症」などの病気につながる可能性が明らかになってきた。世界各地のストレス研究の最前線を取材し、日本人を深くむしばむストレスへの手立てを解明していく。(詳細は報道資料を参照)

○5/14<Eテレ> 「夢をかなえるアン・ドゥ・トロワ〜ルグリと目指せ バレエの饗宴〜」
(安齋副総局長)
世界でもとりわけ多くのバレエ人口を抱える日本。プロのダンサーが集結する日本バレエ界の大イベント「NHKバレエの饗宴」で、世界での活躍を夢見る子どもたちが、その大舞台に立つという特別企画を実施した。プロデュースするのは、バレエ界の世界的な大スター、マニユエル・ルグリさん。去年7月に行われたオーディションから、その後のレッスン、今月10日に行われた本番まで密着し、厳しいバレエ界の現実と、バレエ芸術の奥深さを伝える。(詳細は報道資料を参照)

○5/15<BS1> 「世界はRioをめざす 僕らは走る 国がひとつになるために」
(森永副総局長)
BS1の「世界はRioをめざす」5月の放送では、独立後も内戦が続く中、南スーダンの代表として初めてのオリンピック出場を目指す陸上選手たちを描く。内戦の傷跡を抱え、資金や施設が不足していても選手たちがひたむきに練習を続けるのは、“南スーダンをひとつにしたい”という願い。隣国ケニアでトレーニングに励む選手たちに迫りながら、南スーダンの厳しい現実と平和の祭典であるオリンピックを見つめ直していく。(詳細は報道資料を参照)

○5/28<BSプレミアム> スーパープレミアム「タクラマカン砂漠 謎の民に会いに行く」
(坂本副総局長)
BSプレミアムでは、古代の交易の道・シルクロードが走る中国のタクラマカン砂漠で、周囲とは孤絶した暮らしを送る謎の民にスポットをあてる。北京テレビとの共同制作で、彼らの集落にテレビカメラが入るのは初めて。俳優の満島真之介さんが旅人となり、古代楼蘭と隔絶されたオアシス

を発掘映像や最新の人類学の研究成果を交えながら、砂漠の民が生きる姿にシルクロードの古代史を重ねていく紀行番組。

○NHKワールドTV で伊勢志摩地域を集中的に紹介（坂本副総局長）

NHKワールドTVでは、5月中旬から下旬にかけて、伊勢志摩地域の自然や食、文化などを伝える番組を集中編成。「Dining with the Chef」では、地元の料理人とともに郷土料理を2週にわたって紹介。「Journeys in Japan」では、外国人リポーターが南伊勢町を訪ね、海岸線沿いの美しい景色などを楽しみながら、漁村や農村の風景が広がるこの地域に伝わる昔ながらの暮らしを体験する。

Q：熊本地震の対応について

A：（板野総局長）4月14日の夜、震度7の地震が熊本で発生した直後から緊急報道体制をとった。16日未明には強い地震が相次いで発生したため、全局的な応援体制をさらに拡充し、災害対策本部を設置した。インターネットの同時配信については、4月14日午後9時34分から18日の午前8時まで、総合テレビの地震関連ニュースを断続的に配信し、同時配信のサイトには5日間で500万を超える訪問者があった。また、海外在住の日本人の要望を受け、16日午後1時すぎからは、海外からも同時配信を見ることができるようにしたほか、テレビ国際放送でも発生直後から地上波の番組をそのまま流すなどの対応を取っている。